

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	公認心理師の職責		
担当者(Instructors)	高柳 伸哉	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)
現代社会においては、年齢を問わず社会生活における不適応や精神疾患などの課題が多く、心理的な支援が一層重要性を増している。公認心理師は法に定められた国家資格であることも踏まえ、支援においては法的義務や支援を要する方への関わり方、個人情報の扱いなど、様々な事柄についての知識を持ち、また心理職としての自己理解や自己研鑽も強く求められている。本授業では公認心理師を目指す者を対象に、より専門的な知識・姿勢や各領域における具体的な役割・業務などを学び、心理職を目指すものとして知識・姿勢を身につけることを目的とする。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	基本的に講義形式で進める。適宜授業内で考察問題を提示し、受動的な学修だけでなく短時間のグループワークやディスカッションなど、能動的な学修の機会を作る。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション 公認心理師カリキュラム	本授業の概要や進め方についての説明と、本学部での公認心理師カリキュラムについて学ぶ。	☐
第2回	公認心理師の役割	公認心理師としての職責や役割、知識、技術について学ぶ。	☐
第3回	法的義務と倫理	公認心理師の法的位置づけや法的義務、倫理について学ぶ。	☐
第4回	心理に関する支援を要する者等の安全の確保	支援に関わる際に求められる倫理的配慮や物理的・心理的安全について学ぶ。	☐
第5回	情報の適切な取り扱い	個人情報や面接内容などの秘密保持や例外状況における対応について学ぶ。	☐
第6回	保健医療分野における業務	保健医療分野における心理職の役割や業務の内容について学ぶ。	☐
第7回	福祉分野における業務	福祉分野における心理職の役割や業務の内容について学ぶ。	☐
第8回	教育分野における業務	教育分野における心理職の役割や業務の内容について学ぶ。	☐
第9回	司法分野における業務	司法分野における心理職の役割や業務の内容について学ぶ。	☐
第10回	産業分野における業務	産業分野における心理職の役割や業務の内容について学ぶ。	☐
第11回	自己課題発見・解決能力	心理職を目指す者としての自己理解や課題への気づき、課題解決への取り組みについて学ぶ。	☐
第12回	生涯学習への準備	大学・大学院における養成カリキュラムや心理職としての生涯学習の重要性について学ぶ。	☐
第13回	多職種連携と地域連携	支援に関わる様々な職種の理解や多職種連携、チームによる支援、地域における他機関連携などについて学ぶ。	☐
第14回	公認心理師の資質と質向上	公認心理師に求められる資質と事例研究や研修などを通じた品質の向上の仕組みについて学ぶ。	☐
第15回	まとめ	本授業のまとめと試験、解説を行う。	☐

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)
毎授業前までにテーマに関連する教科書のページを読み、用語などについて調べてくる。（2時間） 授業後は教科書や配布資料を参考に授業内容を振り返り、用語や内容について調べる。（2時間）

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)
提出されたミニレポートは、採点の上で返却する。ミニレポートに記載された質問は、まとめて次回授業時に匿名にて全体に提示し、共有す

る機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	公認心理師としての職責や役割、法的義務、資質などについて説明することができる。各領域における公認心理師の業務を理解し、心理職としての関わり方を検討することができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	40%	60%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
授業内でまとめ試験・レポートを実施する。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	野島一彦 編 公認心理師の基礎と実践I 公認心理師の職責 遠見書房	978-4-86616-051-1
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		